



Maker Faire Tokyo のご案内

株式会社オライリー・ジャパン

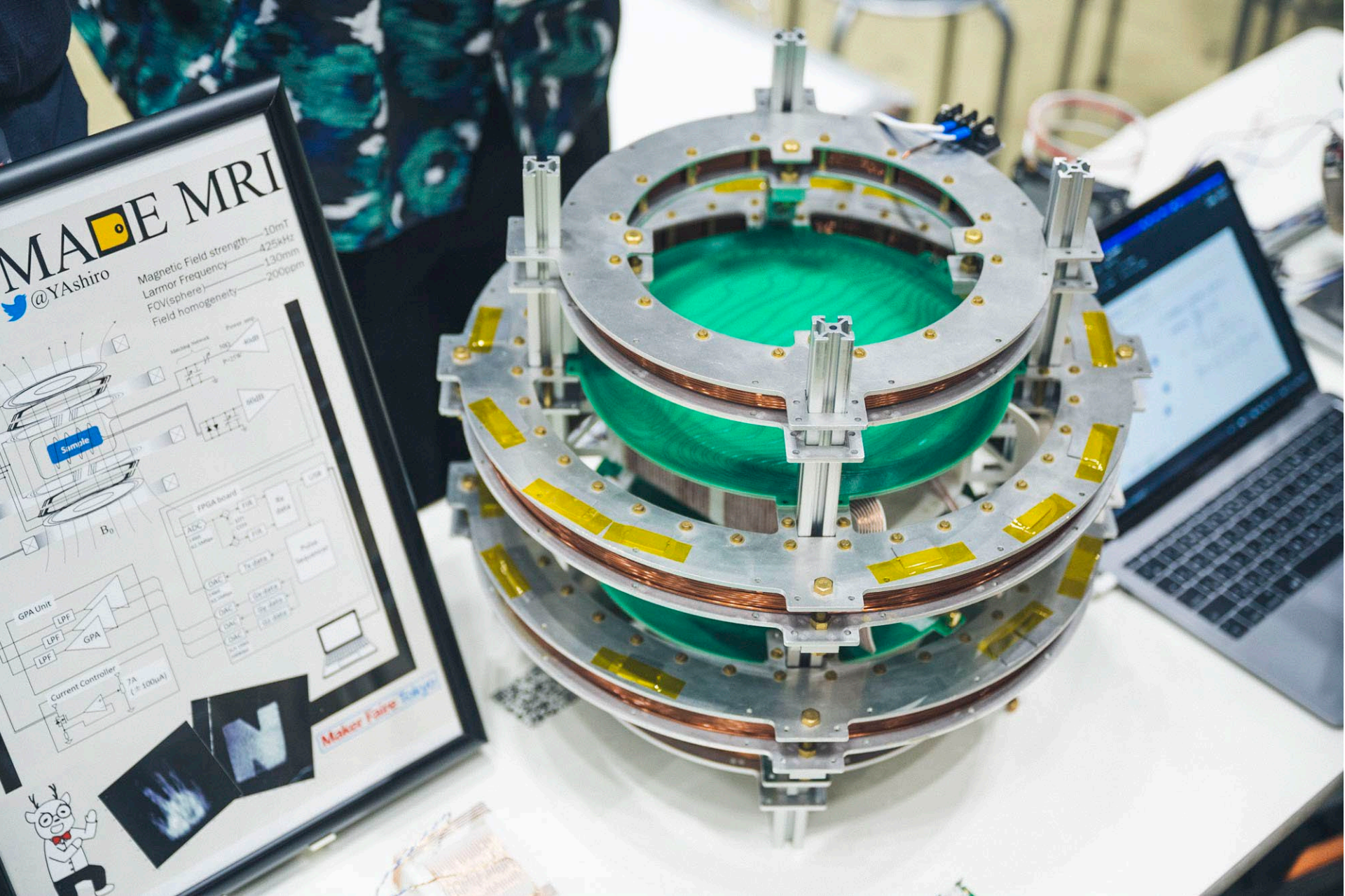
2022.12.01

Confidential

本資料には未発表・未公開の情報が含まれます。本資料の情報・掲載写真は、株式会社オライリー・ジャパンの許可なく、対外的に公開・転載することはできません。



Maker Faire Tokyo 2022の様子



Maker Faire Tokyo 2022の様子



Maker Faire Tokyo 2022の様子



Maker Faire Tokyo 2022の様子



Maker Faire Tokyo 2022の様子



Maker Faire Tokyo 2022の様子

イベントのご案内

オライリー・ジャパンについて

Make:



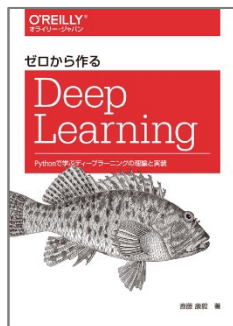
オライリー・ジャパンは、アメリカに本社を置くO'Reilly Media, Inc. の100%出資子会社として、主要なテクノロジー分野に関する技術書籍の出版活動を展開してきました。

2006年よりテクノロジーを使ったDIYを楽しむ人のための「Make: BOOKS」シリーズの出版をスタート。

2008年よりMaker Faire Tokyo（2012年にMake: Tokyo Meetingからリニューアル）、2019年よりMaker Faire Kyotoを主催しています。

会社概要

社名 : 株式会社オライリー・ジャパン
設立 : 1995年12月12日
資本金 : 35百万円
(米国O'Reilly Media, Inc. 100%出資)
所在地 : 〒160-0002
東京都新宿区四谷坂町12番22号
VORT四谷坂町 1F
事業内容 : コンピュータ技術書籍（電子書籍含む）の
翻訳企画出版、Maker Faireの運営
関連会社 : O'Reilly Media, Inc.
Make Community LLC.
O'Reilly UK Ltd.
O'Reilly Beijing



Maker Faireについて

Make:

Maker Faireとは地上最大の（DIYの）展示発表会です。

人々が自分で作った物を見せ合う場所であり、自分が学んだことをシェアする場所でもあります。

Maker Faireの使命は、このコミュニティを、楽しませ、情報を提供し、結びつけ、より大きくすることにあります。

2006年に米国サンフランシスコではじまったメイカーたちの祭典 **Maker Faire** は、規模を世界中に拡大し、2019年には**世界200か所**で開催されるにいたります。

バイエリア（サンフランシスコ）、ローマ、バルセロナ、台北、深センなどの主要都市で Maker Faireが開催されました。

全世界が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響下にあった2020年、2021年は、オンラインを中心に各地での活動が行われ、2022年に入ってから、少しずつ、しかし着実に各地で対面イベントが再開しています。



Maker Faire Tokyo / Kyoto について

Make:

Maker Faire Tokyoは、2008年から前身イベントMake: Tokyo Meetingを開催し、**2023年で19回目、累計17万人以上が来場**（2021年は、オンライン開催）。

Maker Faire Kyotoは、**2019年に関西初のMaker Faireとして開催**。2日間で、約7,500人が来場（2020年、2021年は、オンライン開催。2022年は出展者ミーティングを開催）。

「Maker Faire Tokyo 2022」は、2年ぶりの対面イベント開催を実施。モノを作ることを愛するメイカーたちが再会を喜び合いました。Young Maker（学生メイカー）の出展が大幅に増え、その勢いも感じられ、ワークショップなどの体験型企画も3年ぶりに復活しました。



個人から企業まで
多様なメイカーとオープンに交流



最新のテクノロジーを使った
実験的な作品に出会う



さまざまなワークショップで
モノづくりを体験することもできる

*“Maker Faire is the intersection of
science, art, and technology”*

日本国内のMaker Faireの開催状況



地域の自治体・学校・企業・作り手が参加し、物作りの楽しさを共有するとともに新しい交流、アイデア、産業を育む場となることを目的に、様々な団体の協力のもと

Maker Faire／Mini Maker Faire／Micro Maker Faireを開催しています

- 京都府精華町：2019年5月にMaker Faire Kyotoを開催。主催：オライリー・ジャパン 後援：京都府、公益財団法人 京都産業21、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、京田辺市、木津川市、精華町。2019年来場者：約7,500人、出展者：190組
- 岐阜県大垣市：2010年にMake: Ogaki Meeting、2012年から隔年でOgaki Mini Maker Faireを開催。
主催：Ogaki Mini Maker Faire 実行委員会。2018年来場者：約7,000人、出展者：143組（2022年は、12月3日、4日に開催）
- 山口県山口市：2013年、2015年にYamaguchi Mini Maker Faireを開催。主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団（山口情報芸術センター [YCAM]）。2015年来場者：約7,400人、出展者：106組
- 茨城県つくば市：2020年2月にTsukuba Mini Maker Faireを開催。主催：TMMF実行委員会 共催：オライリー・ジャパン、つくば市 2020年来場者：約4,700人、出展者：151組
- 宮城県仙台市：2020年、2022年にSendai Micro Maker Faireを開催。主催：オライリー・ジャパン 共催：FabLabSENDAI – FLAT、make道場。2022年来場者：150名、出展者：25組（来場者の入場制限あり）、2020年来場者：約450名、出展者：30組
- 静岡県浜松市：2022年にHamamatsu Micro Maker Faireを開催。主催：オライリー・ジャパン
共催：FabLab Hamamatsu / TAKE-SPACE。2022年来場者：250名、出展者：27組（来場者の入場制限あり）



2023年は、仙台、浜松にて
Micro Maker Faire を
開催予定！

Maker Faire Tokyo / Kyoto の開催実績

Make:

Maker Faire Tokyo 2022は、2年ぶりに
オンサイト+オンラインにて開催！

◆Maker Faire Tokyo 2022

※2020は、オンラインとの併催
※2021は、オンラインでの開催

会期：2022年9月3日（土） 12:00～18:00

9月4日（日） 10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト 西4ホール

※感染拡大防止のため、会場の人数制限を行いながら開催

出展者数：約280組（2020年：約210組）

来場者数：10,000人（2020年：約6,500組）

スポンサー：28社（2020年：22社）

メディア&コミュニティパートナー：4社

サポーター：3社

プレス来場者：約29媒体・42名（2日間計）

◆Maker Faire Kyoto 2019

※2020、2021は、オンラインでの開催
※2022は、出展者限定ミーティングを開催

会期：2019年5月4日（土） 12:00～18:00

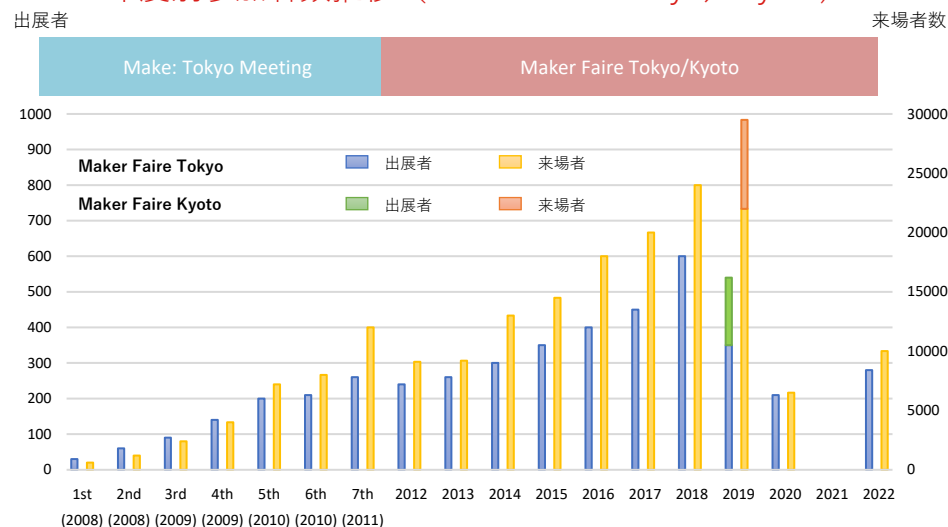
5月5日（日） 10:00～17:00

会場：けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）

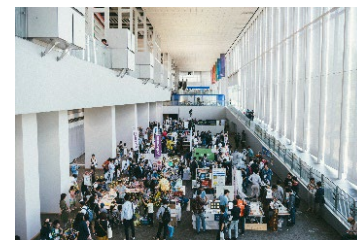
出展者数：約190組 来場者数：7,500人

スポンサー：19社

年度別参加者数推移（Maker Faire Tokyo/Kyoto）



※Maker Faire Kyoto 2020 & 2021, Maker Faire Tokyo 2021 は、オンライン開催のため数値なし



テレビ

- TBS 9月9日「THE TIME、」 どこよりも早い！1週間まとめ キーワード「新」

新聞

- 電波新聞 9月7日「ビッグサイトで「メイカー・フェア」モノづくりで広く交流」

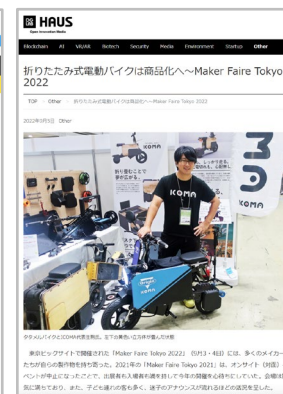
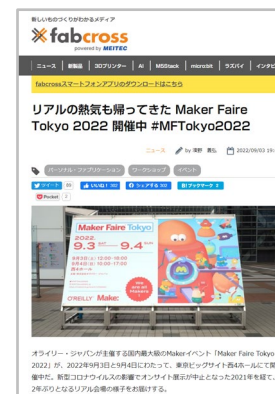
雑誌

- 溶接技術 10月号「Maker Faire Tokyo 2022に「メイカー」が集う 溶接・レーザー技術がイベントを彩る」（産報出版株式会社）
- 月刊ラジオライフ 11月号「「Maker Faire Tokyo 2022」に全国のメイカーが集結！高い技術力と型破りなアイデアを彩にした作品がズラリ」（株式会社三オブックス）
- 月刊I/O 11月号「「Maker Faire Tokyo 2022」2年ぶりに現地開催された、メイカーの祭典」（株式会社工学社）



ウェブサイト／YouTube

- ASCII 10月5日 [「AIでRCカーを走らせよう@MFT2022 ラズパイありNVIDIAあり、Donkeyありタミヤあり、未来のクルマは《おもちゃ》なのだ」](#)
- デイリーポータルZ 10月4日 [「ドア型ロボットが置き配を受け取り、遺影は踊る時代！～Maker Faire Tokyo 2022 に行ってきた」](#)
- マイナビニュース 9月24日 [「「ないものは作る」お祭り、Maker Faire Tokyo 2022に行ってきた（前編）」](#)
- マイナビニュース 9月24日 [「「ないものは作る」お祭り、Maker Faire Tokyo 2022に行ってきた（後編）」](#)
- 株式会社ツクリエ 9月13日 [「ロボット、AI、ゲーム…etc.最新テクノロジーが東京ビックサイトに集結！モノづくりの祭典「Maker Faire Tokyo 2022」潜入レポート」](#)
- 図月つくる TSUKURU channel 9月9日
[珍妙な発明品を愛でまくる【メーカーフェア&サイン・ディスプレイショウ】](#)
- partner-web.jp 9月6日 [「【賢くなった】Maker Faire Tokyo 2022に行ってきた【その2】」](#)
- partner-web.jp 9月5日 [「【電子工作とものづくりの祭典】Maker Faire Tokyo 2022に行ってきた【その1】」](#)
- 日テレR&Dラボ 9月5日 [「【MakerFaire2022 現地レポート #1】テレビデバイスをハック！？出展編」](#)
- DG Lab Haus 9月5日 [「折りたたみ式電動バイクは商品化へ～Maker Faire Tokyo 2022」](#)
- TechnoEdge テクノエッジ 9月5日 [「ギタリストワナビの聖杯「表現力豊かなソロが弾ける電子ギター」をMaker Faire Tokyo 2022で手に入れた」](#)
- AV Watch 9月5日 [「未来の電子楽器大集合!? ものづくり祭典「Maker Faire」に行ってみた」](#)
- fabcross 9月3日 [「リアルな熱気も帰ってきた Maker Faire Tokyo 2022 開催中 #MFTokyo2022」](#)
- アソビュー！ 8月25日 [「創作や分解が楽しめるワークショップがいっぱい！「Maker Faire Tokyo 2022」でもものづくりの楽しさを体験しよう【東京】」](#)
- Time Out Tokyo 8月10日 [「Maker Faire Tokyo | Tokyo Big Sight | Things to do in Tokyo」](#)
- fabcross 8月10日 [「今年もオンサイト+オンラインのハイブリッド開催——「Maker Faire Tokyo 2022」」](#)
- 子供の科学のWEBサイト 8月8日 [「今年は会場+オンラインで開催！「Maker Faire Tokyo 2022」に行こう！」](#)

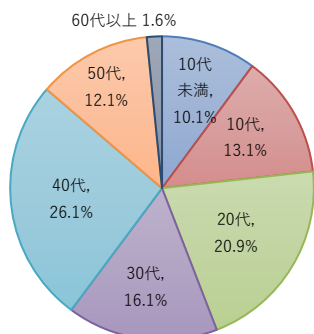


ATTENDEE：来場者属性（1）

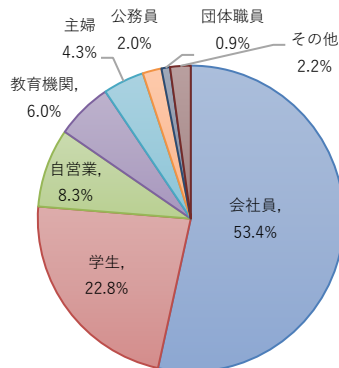
Make:

Maker Faire Tokyo 2022 出展者アンケート（Webフォームからの回答）および出展・協賛申込情報より／割合は未回答者を除く

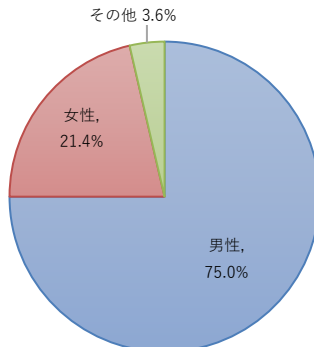
01.年齢層 (n=552)



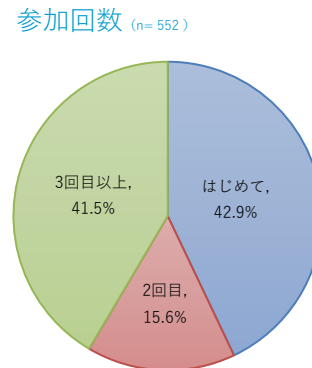
02.職業 (n=552)



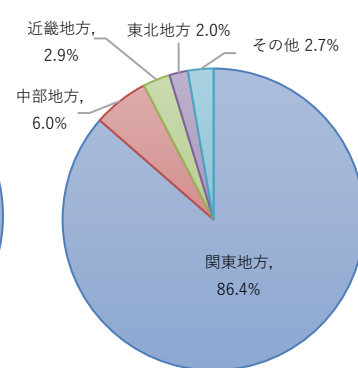
03.性別 (n=552)



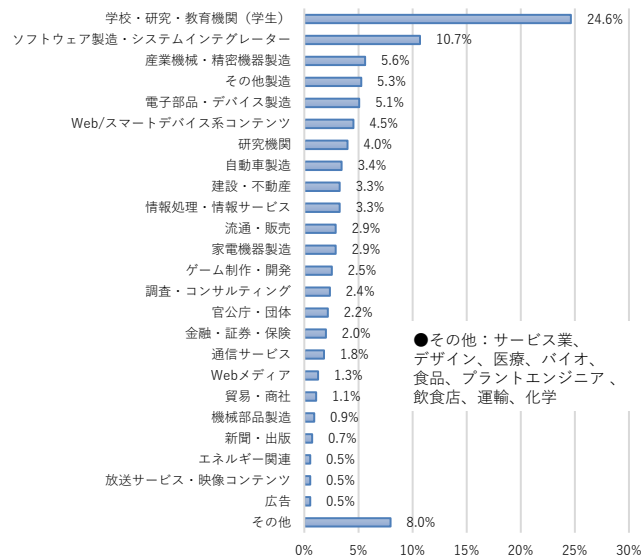
04.Makeイベントへの参加回数 (n=552)



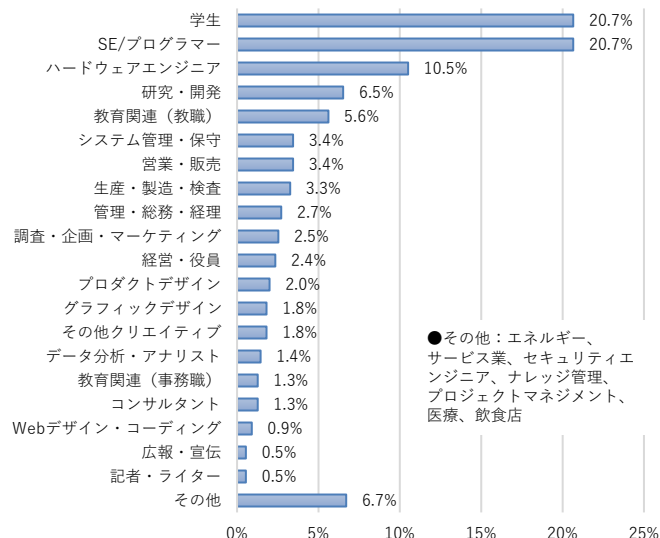
05.居住地域 (n=552)



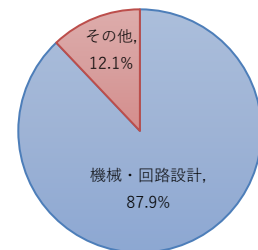
06.業種 (n=552)



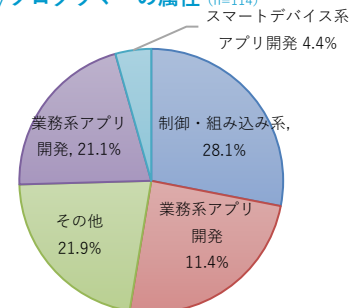
07.職種 (n=552)



ハードウェアエンジニアの属性 (n=58)



SE/プログラマーの属性 (n=114)

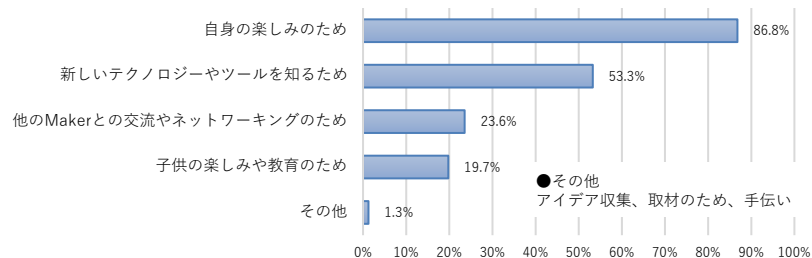


ATTENDEE：来場者属性（2）

Make:

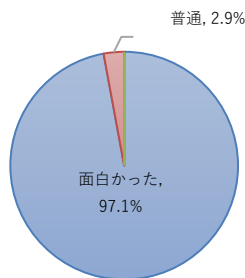
Maker Faire Tokyo 2022 出展者アンケート（Webフォームからの回答）および出展・協賛申込情報より／割合は未回答者を除く

08. Maker Faire Tokyoへの参加目的 (n=552・複数回答)

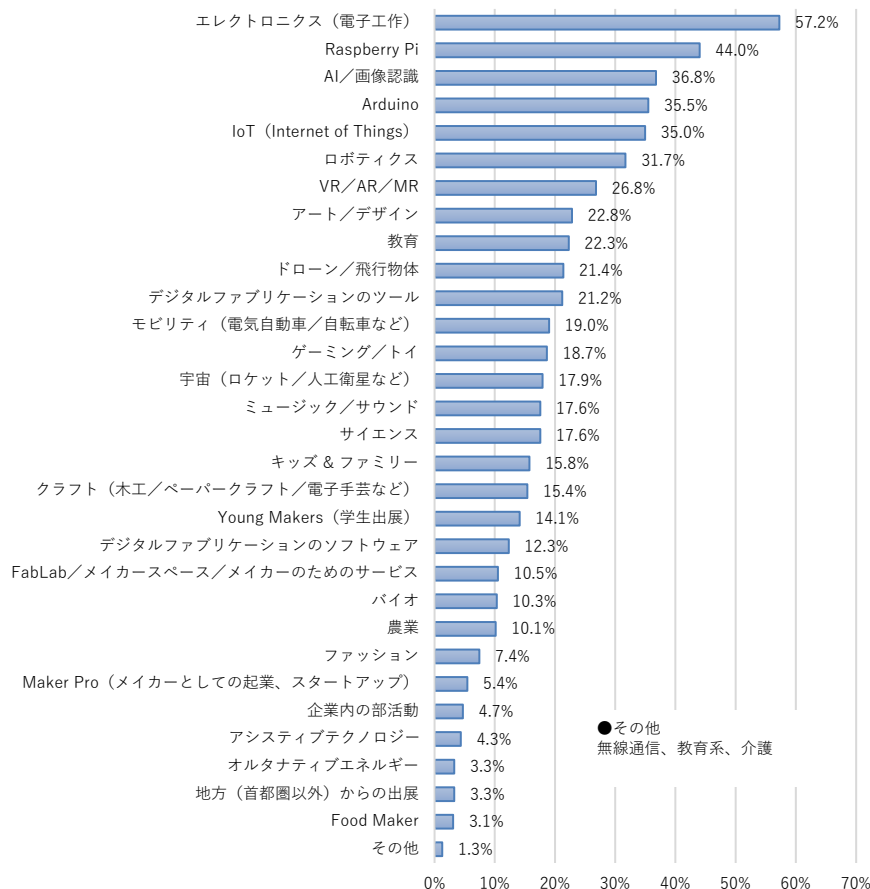


10. 2022年の感想

- ・ バイオ分野をもっと増やしてほしいです。
- ・ こういうイベント増えてほしいです。
- ・ 子どもが好きだったNerdy Derbyの復活希望！
- ・ 面白いので続けてほしいです。
- ・ またもとのMaker Faireのように活気があればいいなと思います。
- ・ 当日券販売の看板をもう少し手前で掲げてほしかったです。少し迷ってしまいました。その点以外は非常に楽しめました。浜松の方も是非行きたいです！
- ・ とてもよいイベントですね。若い世代へ広めてほしいです。
- ・ 今回コロナ以前以降2年ぶりで、1日しか行けず、時間足りませんでした。歩くごとに幸せになる素晴らしい場でした。日本中から集まってる皆さんと、もっともっと交流したくなります。会っての対話が如何に重要か改めて思い知りました。将来自分自身も、魅力も作品も磨き上げて社会や他人に魅力を感じてもらえるようにになりたいものです。嬉しすぎる場をありがとうございます！



09. 現在興味があるもの (n=552、複数回答)

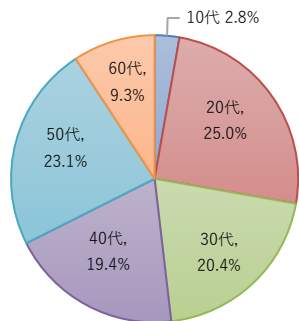


MAKER：出展者属性（1）

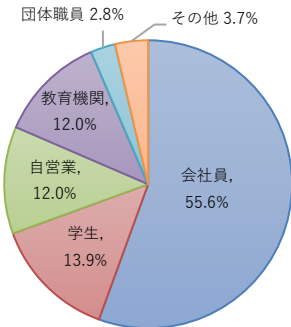
Make:

Maker Faire Tokyo 2022 出展者アンケート（Webフォームからの回答）および出展・協賛申込情報より／割合は未回答者を除く

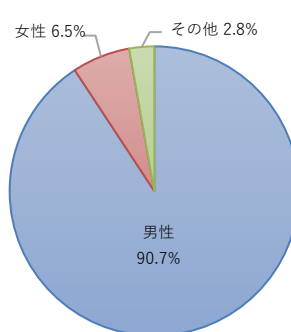
■01.年齢層 (n=108)



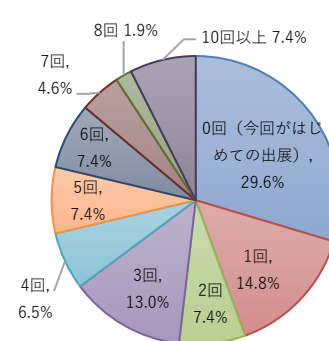
■02.職業 (n=108)



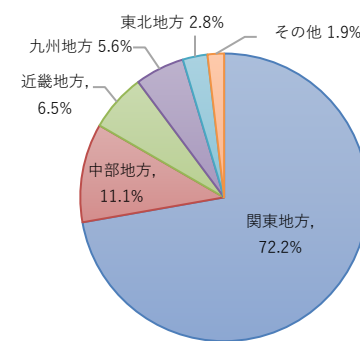
■03.性別 (n=108)



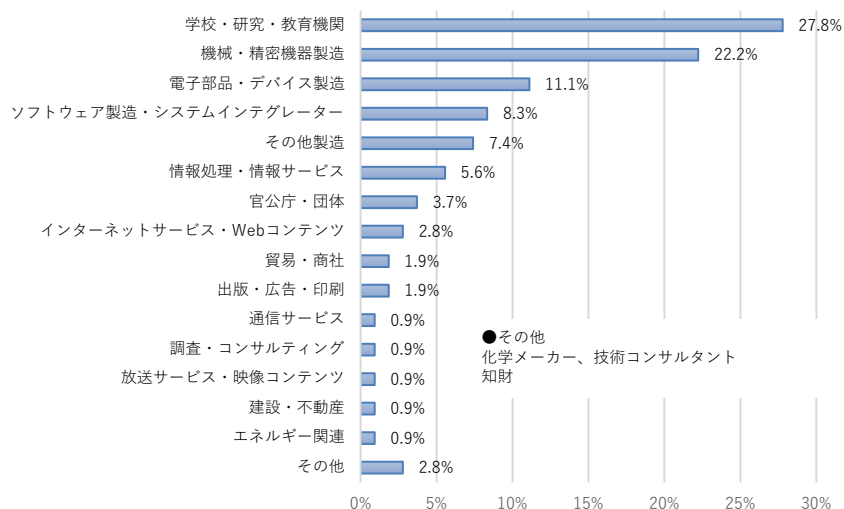
■04.過去の出展回数 (n=108)



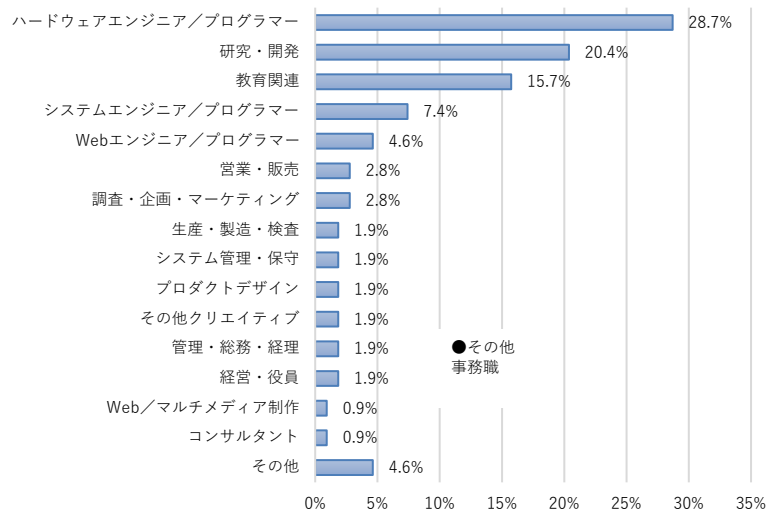
■05.地域 (n=108)



■06.業種 (n=108)



■07.職種 (n=108)

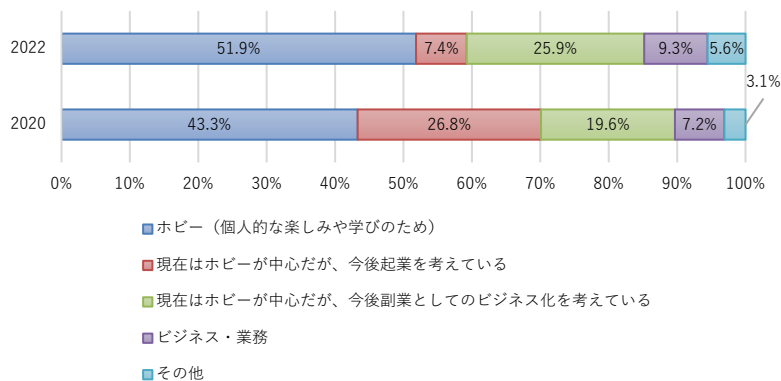


MAKER：出展者属性（2）

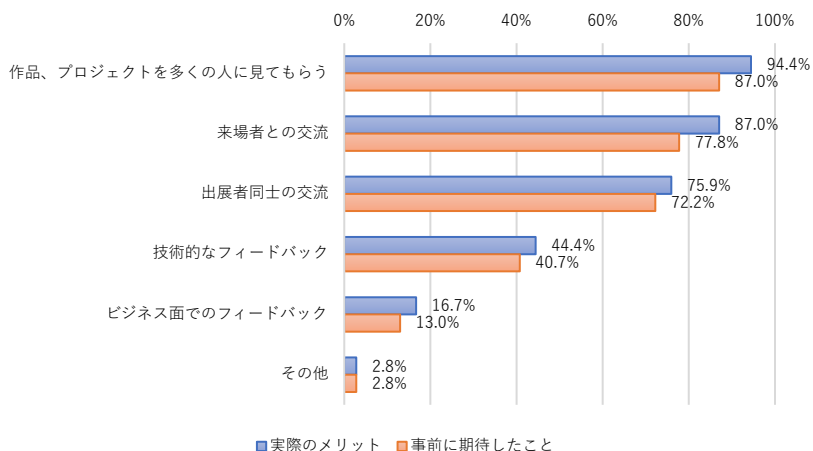
Make:

Maker Faire Tokyo 2022 出展者アンケート（Webフォームからの回答）および出展・協賛申込情報より／割合は未回答者を除く

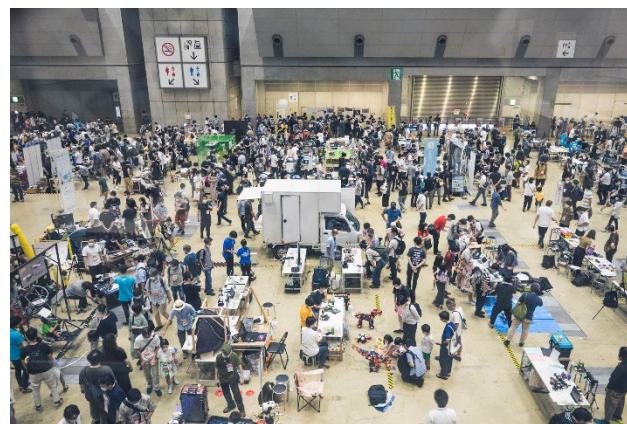
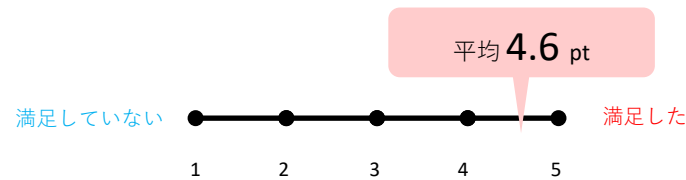
08. 作品を作る、またはプロジェクトを行う目的 (n=108)



09. 出展して得られたメリット (n=108、複数回答)



10. スポンサー：今回の出展の満足度 (5段階評価)



“I hope you can see what makes Maker Faire Tokyo special are the Japanese makers. They combine technical skill with a very playful mindset that I find engaging and fun.”

By Dale Dougherty, the Founder of Maker Faire

Maker Faire Tokyo 2023 概要

Confidential

Make:

名称： Maker Faire Tokyo 2023（略称：MFT2023）

会期： 2023年10月14日（土）12:00～18:00、10月15日（日）10:00～17:00（予定）

搬入日… 10月13日（金）午後、10月14日（土）午前

会場： 東京ビッグサイト（東京国際展示場） 西4ホール

※ステージ企画は、配信を予定

主催： 株式会社オライリー・ジャパン

来場者：物作りや新しいテクノロジーに関心を持つ幅広い年代の方。**STEAM**・教育に関心のある
家族連れ、IT・製造業のエンジニア職、工学・情報・デザイン系学生など

想定参加人数（2日間計）：来場者数 12,000人／出展者数：280組

協賛： **Make**の精神を理解し、支援したいと考えるメイカームーブメントと親和性のある企業

入場料： <前売> 大人 1,000円、18歳以下 500円

<当日> 大人 1,500円、18歳以下 700円

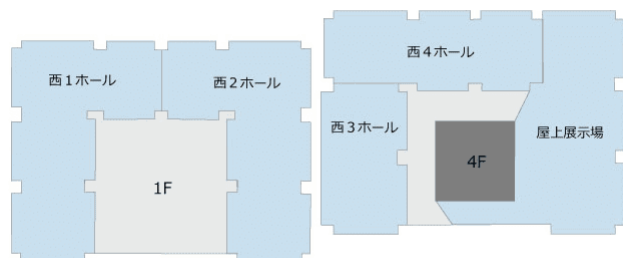
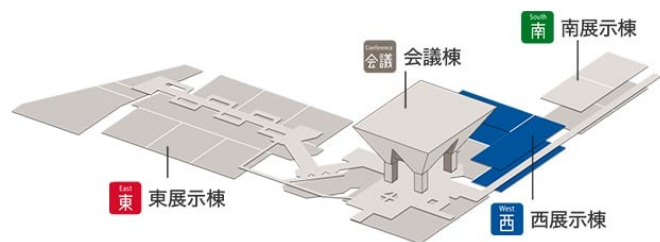
*未就学児、障がい者手帳所持者は本人及び付き添いの方お一人まで無料

ウェブサイト：<https://makezine.jp/event/mft2023> ※2023年3月上旬ごろティザーサイト公開予定

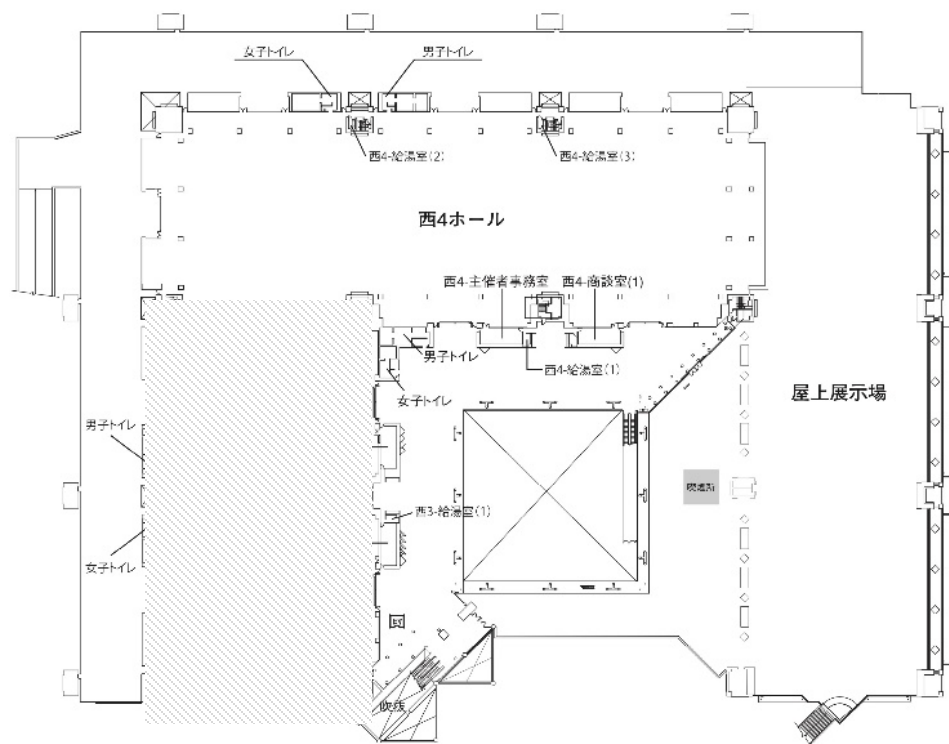
Maker Faire Tokyo 2023 会場図

Make:

西4ホール 展示面積: 6,840 m²



施設案内より



メイカーの裾野を広げる場として再スタートします。

●「Young Maker（学生メイカー）」の支援を拡大します

昨年、大きな注目を集めた「Young Maker Challenge」コンテストを本年も開催、事前のSNSを通じた告知・広報の強化、来場者、他の出展者のコンテストへの参加も実施し、ジャンルを超えた学生メイカーの発表の場所として定着を図ってまいります。

●「作ること」を通じた、それぞれの「やりたいこと」を実現できる場所を作っていきます

ホビースト（技術を愛する物作り愛好家）のために → ここでしか披露できない作品を発表し、交流を可能に

- ・ SNS上の告知、広報をより充実させ、さらに多様な来場者と出会い、交流できる場所にします。

教育関係者のために → 子どもたちの「やってみたい！」を刺激する場所に

- ・ ワークショップ企画を充実させ、作る楽しさを体験できる場所にします。
- ・ 「あつまれ！子ども記者」などの企画を通じて、大人の本気に触れることを可能にします。

スタートアップ、スモールビジネスのために → 次のステップに向かう場所に

- ・ プロトタイプ（プロダクト）に質の高いフィードバックを得ることができる場所にします。
- ・ 高いスキルと柔軟な思考を併せ持つ人材と出会うことができる場所にします。

協賛のご案内

Maker Faire Tokyo/Kyotoは「メイカー」が参加する、国内において最大級のイベントです。イベント運営およびメイカーの出展は、多くの協賛社のご支援によって実現しております。

本イベントへの協賛を通じ、メイカームーブメントやメイカーの皆様に対する支援を賜るとともに、日本全国、海外から集まる出展者や、物を作ること・最新のテクノロジーに関心を持つ来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

1. メイカーコミュニティに対し、貴社及び貴社商品を認知させることができます

展示だけでなく、プレゼンテーション、ワークショップなど製品や技術をアピールする機会をご用意しています。コアユーザーと直接コミュニケーションをとることができるMaker Faireでは、プロトタイプや新サービスを実演し、意見、反響を探る作り手・企業も多く見られます。また、近年はこれから物作りを始めたいエン트리ューザーの来場も増加、新規層向けの製品を訴求することも可能です。ステージ企画に関してはオンライン配信も行うことから、遠方の方など会場への来場が難しい方々にも、アピールいただけます。

2. 新しいパートナーシップ／プロジェクトの可能性が広がります

Maker Faire で出会い、新しいプロジェクトや交流が始まるなど、メイカーや出展企業間のコラボレーションが生まれる場でもあります。

3. 「メイカーを支援する」という姿勢を国内外に広く訴求、ブランドイメージの向上につなげます

個人のユニークな展示に加え、近年は企業のメイカー向け製品発表も行われ、国内各種メディアから高い注目を集めています。また、米国Make:を始め、海外ネットワークや国外のメイカーコミュニティからの視察、取材も増えています。



協賛実績

Make:

過去のご協賛企業（一部・順不同）



協賛・展示事例

Make:

■ユーザーコミュニティや社内メイカーの作品紹介



KDDI：au未来研究所と鹿島アントラーズFCのコラボハッカソンでの成果物の展示



タカハ機工：ソレノイドコンテストの入賞作品や社員制作の応用作品の展示

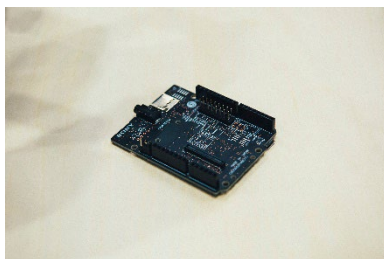


インターネットイニシアティブ：農業IoT展示と、社内公募によるオリジナルIoT作品の展示



JapanTaxi：自社オリジナルコンテンツと実車両を使ったプロダクト体験

■新製品の先行販売、テストマーケティング…事務局と同時リリース配信の連携も



ソニーセミコンダクタソリューションズ：マイコンボード「SPRESENSE」を先行販売



セメダイン：「フレキシブル導電性接着剤」を限定販売、テストマーケティングに活用



toioプロジェクト：製品化前のプロトタイプデモを行い、フィードバックを収集



アフレル：発売前のプログラミング教材「SPIKE™ プライム」のデモ体験実施

“自由な発想を持つお子さんが多く参加されているのが印象的でした。
普段クラフト系のワークショップなどを行うのですが、
親御さんの意見が強くお子さんが自由にできていないシーンを目にします。
それが無い方々が参加されているのだという印象でした。”

Maker Faire Tokyo 出展者のアンケートより

“Make文化を起点に人の交流が発生したり、仕事に繋がったり（中略）上層部の方に
見ていただいたり想定外の良いことが起こりました。また、メンバーも終了2日後に
何かインスピレーションを得て仕事に繋がる話をくれました。
想定していた以上の効果がでて、もっともっと何かやってみたい気持ちが膨らみました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

協賛・展示事例

Make:

■プレゼンテーション／ワークショップ／ハンズオン



オートデスク：米国本社CEO（当時）が来日、海外のメイカーを取り巻く環境について紹介



littleBits（コルグ）：「littleBitsでドROIDサッカー対決をしよう！」小学生向けワークショップ

■学生メイカー支援（Young Maker Challenge 協賛）



ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社：SPRESENSEを使用した学生メイカーの作品からSPRESENSE賞を選定し、賞金を贈呈



■実験的な取り組みの成果発表、コラボレーション



任天堂：Nintendo Labo体験とMFT出展者のオリジナルラボ作品の展示



タイカ×DMM.make AKIBA：タイカのαGELを使ってDMMで開催したイベントのプロダクト展示

■機材協力・出展者サポート



白光：出展者のための「はんだ修理PIT」へ機材協力。社員の方による技術アドバイスも



セメダイン・デジタルハイク：デザインワークショップ「Nerdy Derby」への資材提供

“若い世代、これからの世代、好奇心旺盛な世代、
今までないものを生み出したいと企んでいるすべての人たちに
弊社製品の存在を知らせたいと思いました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「協賛の目的」より

“来場者の皆様にとても興味を持っていただき、
有意義なコメントを沢山頂戴いたしました。
なかなか会えない海外のVIPやパートナーさんとも気軽にお話しができ、
コラボのきっかけをいただきました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

■ 感染防止対策 (Maker Faire Tokyo 2020 の実施例)



ベネッセ：遠隔の学生とオンサイト来場者を繋げる新たな手法を取り入れた「School Maker Faire」。



マクニカ：触れずに遊べるキットのプロトタイプを展示。遠隔のスタッフによって解説され、会場にはメンテナンススタッフのみが常駐。



RSコンポーネンツ：ソーシャルディスタンスを保つためにブース内の人数を管理するための新たな機器を導入。



スイッチサイエンス：接客を最小限にするため、商品解説のパネルボードを設け、商品は該当のカードをレジに持参して購入する。



FUTURE LIFE FACTORY：ブースに防災のアクリルシートを設置。



主催者とスポンサー共催企画の表彰式：遠隔参加も可能にして開催。約半数が遠隔参加となった。

“COVID-19関連で取り入れた新たな試みが、結果として運用面でもやりやすく、話題性もあげられることがわかり、感染症対策としてでなく、今後も取り入れることになりそうです。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

“感染症の影響で開催の有無、開催するにあたっての準備など、想像を絶する大変さだったと思いますが、わかりやすい丁寧なご案内をいただけて、準備も進めやすかったです。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

出展協賛プラン

Confidential

Make:

※内容は、変更となる可能性があります。 ※価格はすべて税別

| プラン | PRESENTING SPONSOR | PLATINUMSMITH SPONSOR | GOLDSMITH SPONSOR | SILVERSMITH SPONSOR | COPPERSMITH SPONSOR | STARTUP SPONSOR (※1) | HANDSON SPONSOR (※2) | 《ご参考》 Company (企業出展) |
|--------------------------|--|-----------------------|-------------------|---------------------|------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------|
| 協賛料 | 要問合せ | 要問合せ | 要問合せ | 要問合せ | 要問合せ | 要問合せ | 要問合せ | 12万円～ |
| ロゴ掲示（プログラムガイド・ウェブ・会場サイン） | 特大 | 大 | 中 | 中 | 小 | 小 | 小 | なし |
| 展示スペース（mm） | 8,400×8,400相当 | 8,400×4,200 | 4,200×4,200 | 4,200×2,100 | 2,100×2,100 | 2,100×2,100 | 要相談 | 2,100×2,100 4,200×2,100 |
| プランに含まれる備品 | なし（備品レンタル可） | | | | 長机1本・椅子2脚 （追加レンタル可） | | なし（備品レンタル可） | |
| プレゼンテーション・ワークショップ（※3） | オプション 20万円 | | | | | | | 申込可 出展者枠で選出 |
| スポンサータグの提供（※4） | 40枚 | 30枚 | 20枚 | 10枚 | 10枚 | 8枚 | 10枚 | 2枚 出展者タグ |
| 招待券の提供（※5） | 50枚 | 40枚 | 30枚 | 20枚 | 10枚 | 8枚 | 10枚 | なし |
| 電源（※6 コンセントは全ブースに設置） | ①事務局によるコンセント設置／ ②出展者による2次幹線工事 より選択 | | | ①事務局によるコンセント設置 | | | | |
| 電気工事費・使用料（※6） | 一次側幹線工事費＋電気使用料＋コンセント追加費が必ずかかります（費用や自社工事する場合は※6参照） | | | | | | | 出展者向けの料金設定あり |
| インターネットの使用 | 有線LANネットワーク利用（有料）は、東京ビッグサイトへのお申し込みとなります。協賛申込完了後に、窓口をご案内いたします | | | | | | | なし |

※1：社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。【該当条件】業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること／創業5年以内の企業であること（イベント開催時）／従業員数が10名以下であること／資本金3,000万円未満であること／年商1億円以下であること。／申込後に審査がございます。

※2：来場者向けのハンズオン企画でご出展いただくプランです。まずは、ご相談ください。

※3：【協賛申込時に申し込み】プレゼンテーション・ワークショップの枠には限りがあり、先着順の受付となります。実施詳細・規定は「協賛募集要項」をご覧ください。

以下、追加のタグ・招待券は「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

※4：搬入出・会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ：1枚900円

※5：一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様に

ご入場いただけます（2名が同時に入場する場合に限り）。追加招待券セット：10枚7,000円。

※6：①②いずれかの工事を選んでいただき、会期後に請求をさせていただきます。

①事務局による設置：幹線工事費（6,000円）+ 電気使用料（1kwごと8,000円）+ コンセント追加費（1ヶ所2口ごと100V：2,800円、200V：15,000円/1.5kwごとに1ヶ所追加が必要）②出展者による2次幹線工事：電気使用量（1kwごと8,000円）※各島ごとに1～2個の分電盤が設置されます。2次工事範囲は分電盤以降となります。

※2023年より、幹線工事費が変更になりました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

■費用が別途かかるもの

備品レンタル（テーブル1台 3,200円、椅子1脚 640円 ほか）／追加タグ・招待券
／有線LANネットワーク利用／床工事／オプションメニュー

展示を必要としない協賛プランについては、「その他協賛プラン」(P.35)をご確認ください。

| プラン | PRESENTING SPONSOR | PLATINUMSMITH SPONSOR | GOLDSMITH SPONSOR | SILVERSMITH SPONSOR | COPPERSMITH SPONSOR | STARTUP SPONSOR | HANDSON SPONSOR | 〈ご参考〉 Company (企業出展) |
|---------------------------|-----------------------------|-----------------------|-------------------|------------------------|---------------------|-----------------|-----------------|----------------------------|
| 展示スペースの配置 | 最重要地へ配置 申込順と事務局内の検討により決定 | | | 重要地へ配置 事務局内の検討により決定 | | | ハンズオン ゾーンへ配置 | 事務局内で 決定 |
| 3面通路位置指定/壁面 指定 (オプション) | 指定なし | | 3面通路位置 指定可 | 壁面指定可 | 指定なし | | | |
| 変形スペース指定 (オプション) | 事務局と相談のうえ決定 ※要見積 | | | | 指定なし | | | |

Presenting Sponsor

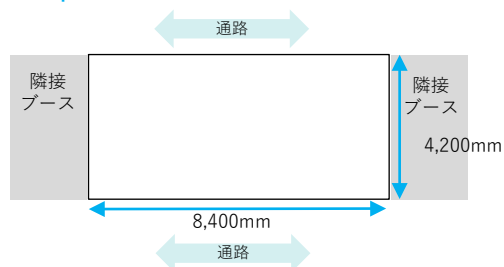
Prime location

8,400mm×8,400mm相当

スペースレイアウトは事務局と相談のうえ決定

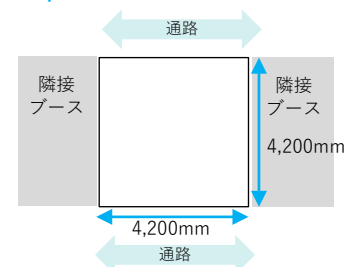
Platinumsmith Sponsor

Important location



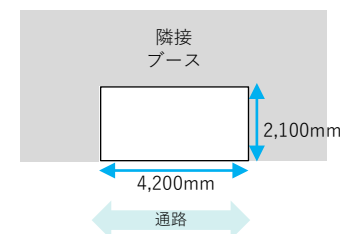
Goldsmith Sponsor

Important location



Silversmith Sponsor

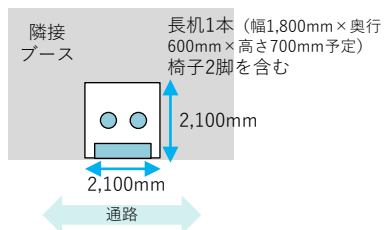
Good location



Coppersmith Sponsor

Startup Sponsor

Good location



■3面通路位置のご指定

会場の壁面を背にしたスペースをご指定になる場合は、壁面スペース指定料を申し受けます。

詳細はP.34「出展協賛オプションメニュー」を参照ください。

■壁面スペースのご指定

会場の壁面を背にしたスペースをご指定になる場合は、壁面スペース指定料を申し受けます。

詳細はP.34「出展協賛オプションメニュー」を参照ください。

■変形スペースのご要望

通常以外の形状のスペースを希望される場合は、変形スペースレイアウト費用ならびに追加スペース料金(要見積)を申し受けます。

詳細はP.34「出展協賛オプションメニュー」を参照ください。

■他出展者との隣接・共同展示のご要望

スポンサー同士の隣接は、各々申請いただければ調整可能です(先着順)。スポンサー出展エリア内で、他のMaker(企業、団体、個人)との隣接はできません。スポンサー展示スペース内で他の企業、団体、個人が共同展示を行う場合は申し込み時に必ず明示ください。

ポリシー詳細は「協賛申込要項」を参照ください。

■展示スペースの注意点

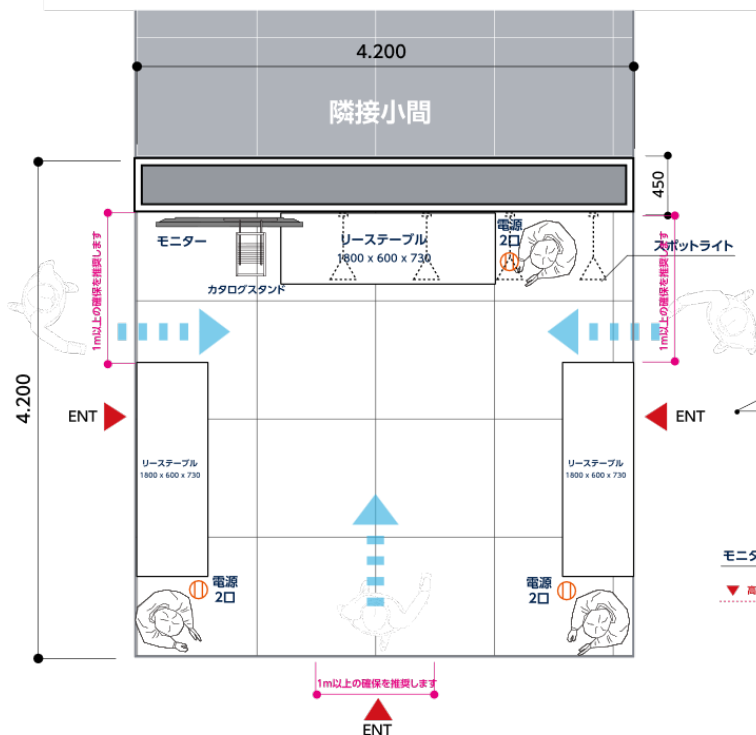
- ・装飾や出展にあたっての規定は「協賛募集要項」および「スポンサーマニュアル」をご確認ください。
- ・通路に接している面はスペースの配置により増える場合があります。
- ・スペース内での展示となります。通路での誘導、アンケートなどをご遠慮ください。

展示スペース（プラン別出展例）

Make:

Maker Faireは、スポンサー・出展者合わせた会場の一体感が特徴となっています。
ご出展の際には、写真や図面をブースづくりの参考にしてください。

Goldsmith Sponsor <展示中心レイアウト>

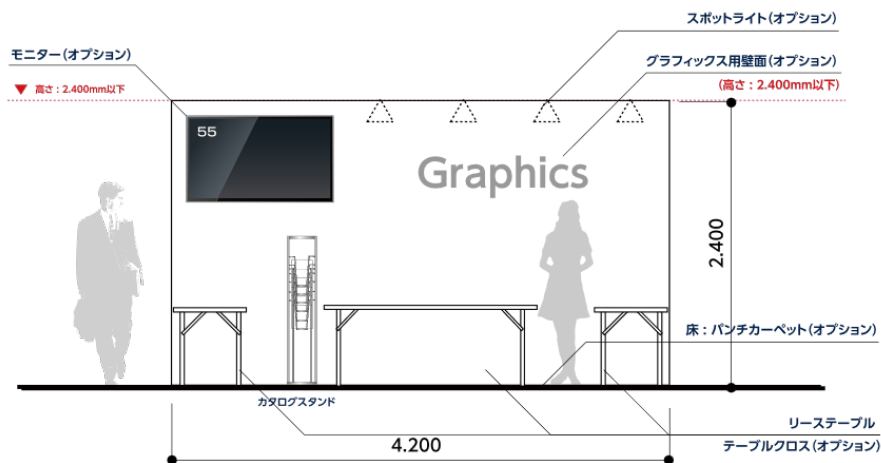
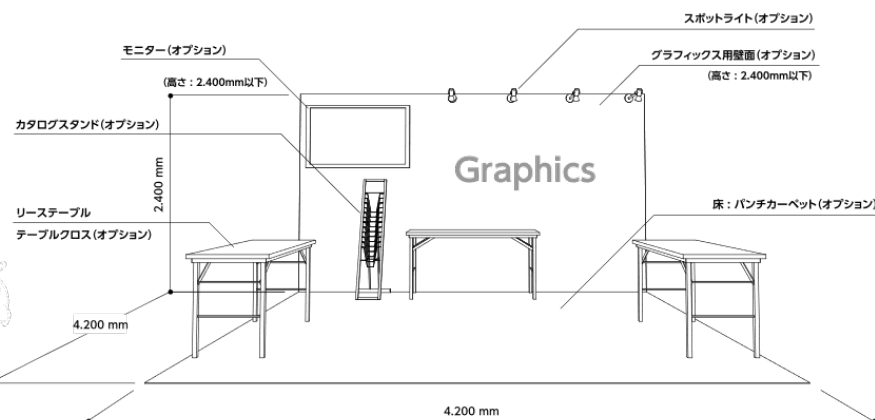


<高さ制限>

- ・小間の周辺にはできるだけ壁面を設けないことが望ましいが、もし、設ける場合は以下の条件によるものとし、隣接小間の出展者様とよく連絡調整をはかり、お互い迷惑にならないよう事前に配慮して下さい。
- ・装飾物及び装飾壁面の高さは2.4mまで。
- ・天井からの吊り下げ表示物及びバルーン等の設置はできません。

<来場者への安全配慮について>

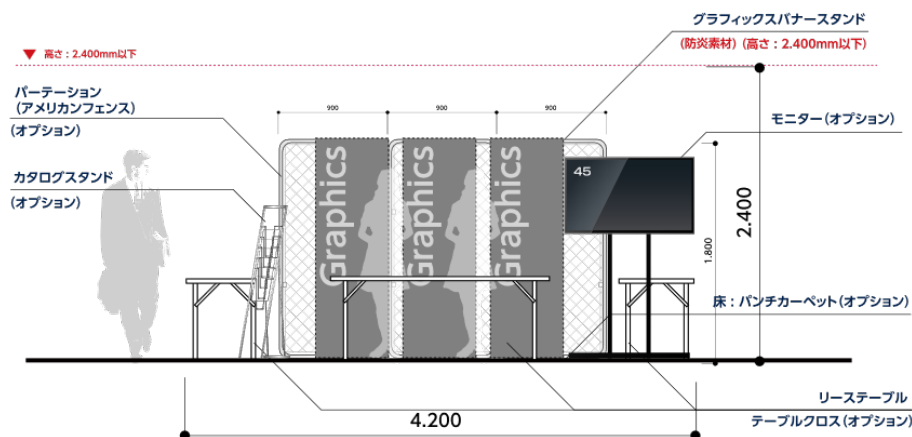
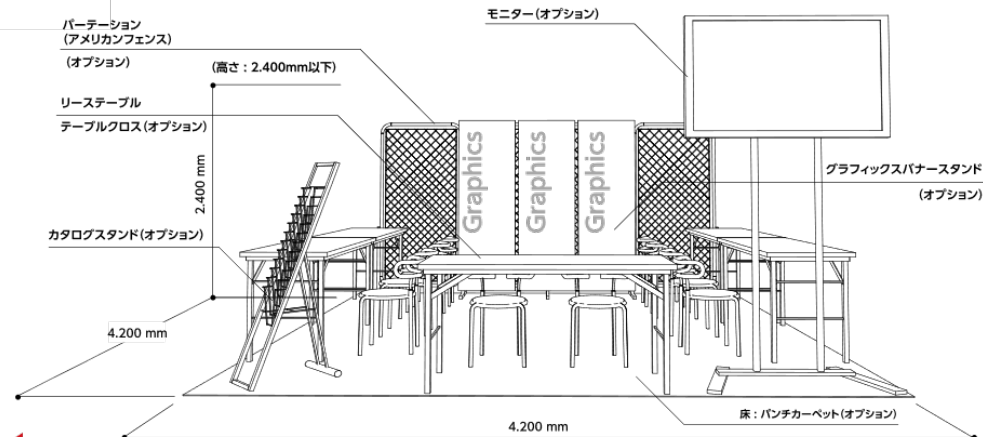
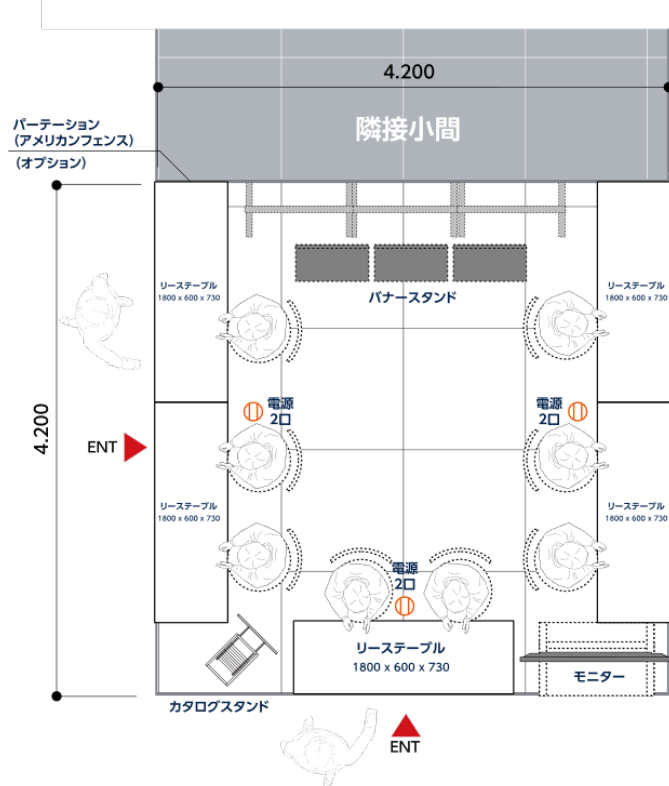
- ・ブース内に来場者通路を設ける場合は通路幅1m以上の確保を推奨します。
- ・装飾及びレイアウトにつきましては、来場者の安全に充分配慮してブース運営を行っていただくをお願いします。



展示スペース（プラン別出展例）

Make:

Goldsmith Sponsor <販売中心レイアウト>



< 高さ制限 >

- ・小間の周辺にはできるだけ壁面を設けないことが望ましいが、もし、設ける場合は以下の条件によるものとし、隣接小間の出展者様とよく連絡調整をはかり、お互い迷惑にならないよう事前に配慮して下さい。
- ・装飾物及び装飾壁面の高さは2.4mまで。
- ・天井からの吊り下げ表示物及びバレーン等の設置はできません。

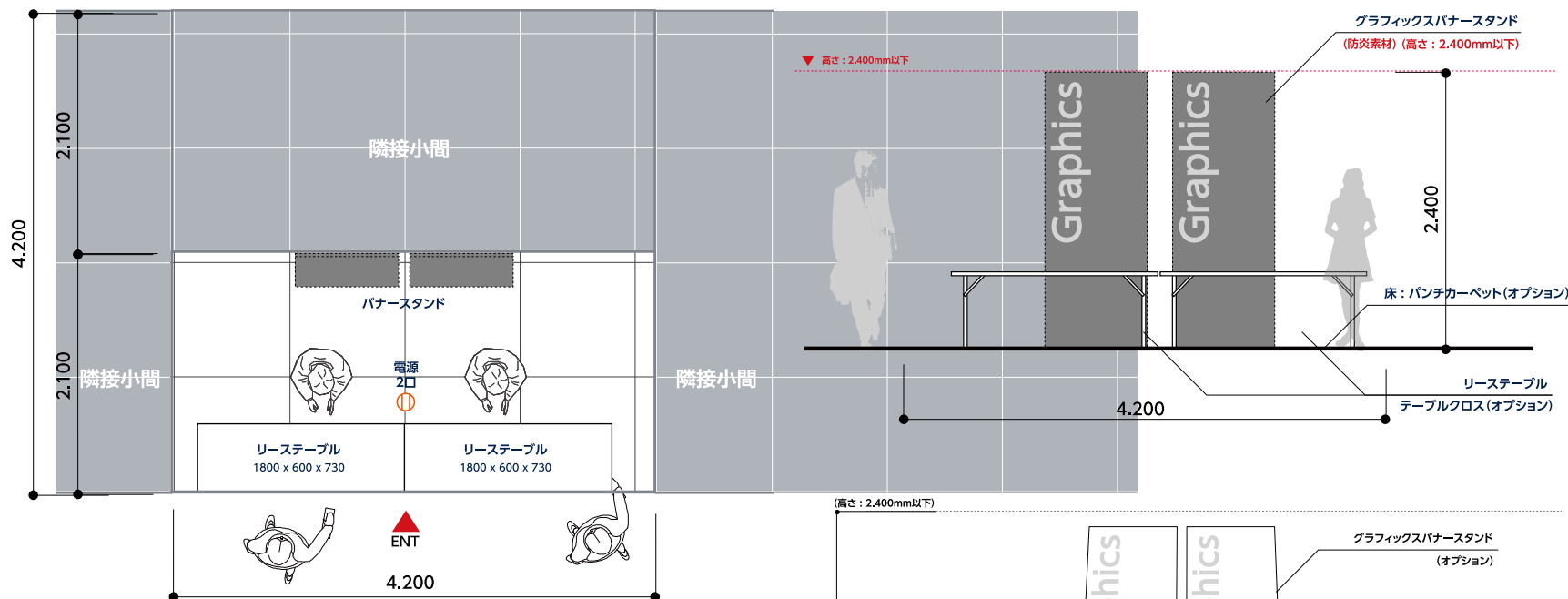
< 来場者への安全配慮について >

- ・装飾及びレイアウトにつきましては、来場者の安全に充分配慮してブース運営を行っていただくをお願いします。

展示スペース（プラン別出展例）

Make:

Silversmith Sponsor

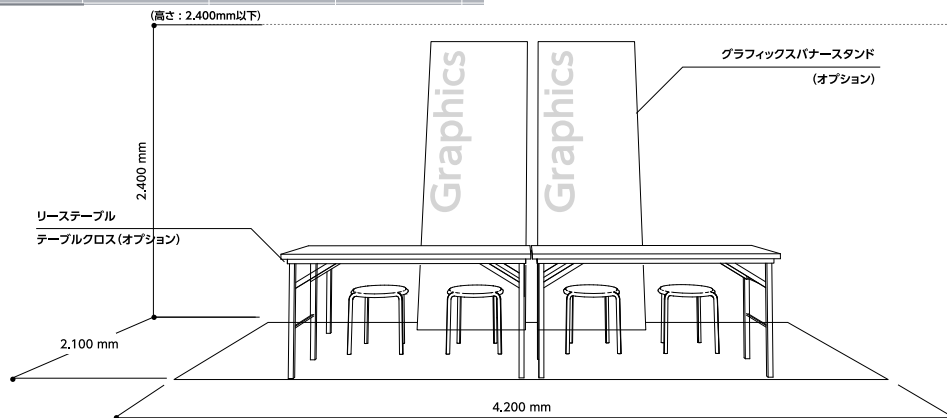


< 高さ制限 >

- ・小間の周辺にはできるだけ壁面を設けないことが望ましいが、もし、設ける場合は以下の条件によるものとし、隣接小間の出展者様とよく連絡調整をはかり、お互い迷惑にならないよう事前に配慮して下さい。
- ・装飾物及び装飾壁面の高さは2.4mまで。
- ・天井からの吊り下げ表示物及びバルーン等の設置はできません。

< 来場者への安全配慮について >

- ・ブース内に来場者通路を設ける場合は通路幅1m以上の確保を推奨します。
- ・装飾及びレイアウトにつきましては、来場者の安全に充分配慮してブース運営を行っていただくをお願いします。



展示スペース（プラン別出展例）

Make:

Maker Faireは、スポンサー・出展者合わせた会場の一体感が特徴となっています。
ご出展の際には、下記写真をブースづくりの参考にしてください。

Platinumsmith Sponsor



Goldsmith Sponsor



Silversmith Sponsor



Coppersmith Sponsor／Startup Sponsor



出展協賛オプションメニュー

Make:

ご要望に応じて活用いただける、各種オプションメニューをご用意しています。（申込対象は出展協賛社のみ、価格はすべて税別）

■プレゼンテーション

20万円

時間：20分

参加定員：80名程度（予定）

※オンライン配信あり

- ・ステージでの動画のみの投影も可
- 10分／10万円 20分／20万円



■Maker Classroom

20万円

Maker Faire Tokyo 2023 では、スペースのご用意はありませんが、教育向けの企画・ワークショップなどは歓迎いたします。まずは、事務局までご相談ください。



■ハンズオン（事務局とのコラボレーション企画）

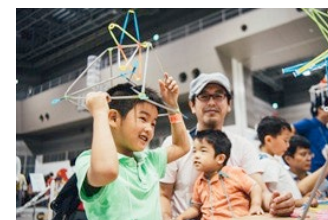
費用は内容・使用スペースなどに応じて決定

来場する家族連れ向けに、物作り体験企画の実施を歓迎いたします。

【事務局】ハンズオン用のスペースをご提供いたします。

【企業様】ハンズオンの運営

※受付等にスタッフが必要な場合には、ご紹介が可能です（要見積）



■3面通路位置のご指定 ※10万円

3面が通路に面したスペースを事前に指定することが可能です

- ・GOLDSMITH SPONSOR のみ
- ・先着順にて受付・数に限りあり
- ・レイアウトの状況によっては、お受けできない場合があります

■壁面スペースのご指定 ※5万円

会場の壁面を背にしたスペースを事前に指定することが可能です

- ・SILVERSMITH SPONSOR のみ
- ・先着順にて受付・数に限りあり
- ・レイアウトの状況によっては、お受けできない場合があります
- ・低天井で若干暗くなります。照明のご用意をお願いいたします

■変形スペースのご要望 ※要見積

通常以外の形状のスペースを希望される場合は、事前にご相談ください

- ・SILVERSMITH SPONSOR 以上
- ・レイアウトの状況によっては、お受けできない場合があります

■Maker Garage ※要見積

- ・Maker向けツールの展示エリア。工具／機材／素材などの出展を歓迎

■プログラムガイド広告 ※要見積

- ・会場で配布するプログラムガイド内の広告スペースを提供いたします

■配布物（印刷物／グッズ）※1点8万円

- ・来場者が自由に持ち帰ることができる配布物を、エントランスに設置
- ・印刷物は16P・サイズA4まで、部数は5,000部まで
- ・グッズの場合はサイズ・配布数要相談

■ユーティリティスペース（バックヤード／商談室など）※要見積

※仕様例での参考費用。追加備品、仕様によってお見積もり。設置場所は事務局にて調整いたします ▼仕様例：間口2,970mm*奥行2,970mm*高さ2,700mm、システムパネル／鍵付きドア／蛍光灯2本／コンセント1か所2口（電気1kw込）

■企業内Maker Faire の実施（SILVERSMITH SPONSOR 以上）

- ・企業内Maker Faireの開催をサポートいたします
- ・ご興味のある企業様は、お問い合わせ（sponsors@makejapan.org）ください

■出展内容紹介ページのカスタマイズ ※要見積

- ・出展内容紹介ページ内で追加の展開をご検討の場合は、ご相談ください

展示を必要としない協賛プラン

Confidential

Make:

※内容は、変更となる可能性があります。 ※価格はすべて税別

| プラン | ティンズミス TINSMITH SPONSOR | YOUNG MAKER CHALLENGE SPONSOR | YOUNG MAKER SUPPORTER | PLATINUM/GOLD/ SILVERSMITH SPONSOR | ONLINE SPONSOR | 機材・材料 スポンサー | インフラ/設備 スポンサー |
|----------------|--|---|---|---|---|--|---|
| プラン内容 | 様々な理由から展示 は難しいものの Maker Faireをサポート したいというご要望 から新設させていただ いたプランです。 ※詳細は、P.36参照 | Young Maker Challenge コンテスト をサポートいただくブ ランです。ご協賛金は、 賞金、招待出展者の交 通費、宿泊費に充てさ せていただきます。 ※詳細は、P.37参照 | 学生メイカーをサ ポートいただくブ ランです。協賛料 は出展料に充てさ せていただきます。 (学生は出展無料 となるため) | 出展協賛プランと同様、 ロゴ掲示（プログラム ガイド・ウェブ・会場 サイン）や企業ページ をご用意するプランで す。 | オンライン配信を サポートいただく プランです。5分ま たは10分の動画配 信（会場ステージ でも投影）が可能 です。（※3） | メイカーの方々に使 用いただきたい機材、 材料、サービスなど をご提供いただくブ ランです。 | エアコン/会場ネット ワーク/電気（発電） /チャージャーブース /来場者休憩スペース 設備/ドリンクなどの サポートをいただくブ ランです。 |
| 協賛料 | 要問合せ（※1） | 要問合せ | 要問合せ | 各出展協賛プラン （※2）×1/2 | 要問合せ | 要見積り | 要見積り |
| ロゴ掲示 | あり （ウェブ） | あり （プログラムガイド・ ウェブ・会場サイン） | あり （ウェブ・会場サ イン） | 各出展協賛プラン （※2）と同様 | あり （プログラムガイ ド・ウェブ・会場 サイン） | あり （ウェブ・会場サイ ン） | あり （ウェブ・会場サイン） |
| スポンサータ グの提供 | 3枚～ | 3枚～ | 3枚～ | 各出展協賛プラン （※2）×1/2 | 5枚 | 要相談 | 要相談 |
| 招待券の提供 | 10枚～ | 2枚～ | 2枚～ | 各出展協賛プラン （※2）×1/2 | 10枚 | 要相談 | 要相談 |
| オプション | - | プライズの設定 3万円（※4） | - | - | - | - | - |

※1：複数口でお申し込みいただいた場合でも、ロゴの掲示位置、
サイズは、1口の場合と同じとなります。

※2：各出展協賛プランの内容につきましては、P.28をご参照ください。

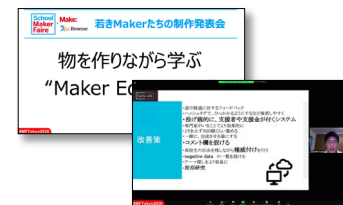
※3：配信動画事例

- ・メイカー/ヤングメイカーを応援する内容の動画
- ・メイカーが使用する道具の使い方や使用例などに関する動画
- ・自宅でできる簡単ワークショップ動画 など

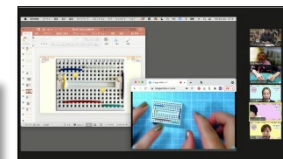
※4：審査員としての選考、ステージでの授賞を行っていただきます。
社名以外（サービス名）の名称にすることも可能です。



<https://youtu.be/dK8EsXBxUtc>



https://youtu.be/kZ_fePHKkaA



<https://youtu.be/604opExD3C0>

年間を通したお申込み（MFT2023、MFK2023、各種MicroMF）も可能です。年間でお申込みの場合は、Maker Faire Tokyoと
Maker Faire Kyotoのご招待券を、それぞれプラン内の枚数×1.5（枚）とさせていただきます。詳しくは、ご相談ください。

ティン ス ミ ス TINSMITH SPONSORについて

Confidential

Make:

これまでMaker Faire では、ブースでのご出展を必須としておりましたが、さまざまなご事情から、ブースでの展示は難しいものの、Maker Faire やメイカーを応援したいというお声をいただき、新設させていただいたプランです。出展協賛としての参加を検討している企業さまのトライアルプランとしても是非ご活用ください。

<メリット>

出展ブースを持たずに、「メイカーを支援する」という姿勢を広く訴求、ブランドイメージの向上につなげます。

<申込方法>

- ①別途お送りする申込書のご提出
- ②事務局よりご請求書の発行
- ③期日までにご入金

<ロゴの掲載イメージ>

掲載ロゴ（WEB）にご希望のサイトのリンクを貼らせていただきます。

Supporters

trotec

JoB

株式会社 美販

<その他>

チラシ・ポスター・スポンサータグ・ご招待券を事前にお送りします。



Young Maker Challengeについて

Confidential

Make:

●企画意図

モノを作るためには、作るための技術やその材料の性質などを自ら学ぶことが必要です。

このことによって、モノを作る人は物事を実践的に理解することができます。

また、モノを作る際に避けられない「失敗」を通じて学ぶこと、モノを作る過程で得た知識を共有することなど、これからの世界に必要なマインドセットを身につけることもできます。

地域、世代、ジャンルを超えた「メイカー」が交流する場として「Maker Faire」を日本で運営してきた株式会社オライリー・ジャパンは、学生メイカーの方々を応援するために、「Young Maker Challenge」を実施します。私たちは本企画によって以下のような価値を提供し、学生メイカーの挑戦する気持ち（チャレンジ）をサポートします。

- ・作品製作（プロジェクト）の目標のひとつ
- ・プライズ（賞金など）による学生メイカーへの資金援助
- ・Maker Faire Tokyoに出展・来場するさまざまなメイカーとの交流の機会を各地域の学生メイカーにも提供する

●賞について

最優秀賞 1組：100,000円＋副賞

優秀賞 4組：30,000円＋副賞

●審査員

久保田 晃弘（多摩美術大学情報デザイン学科教授）

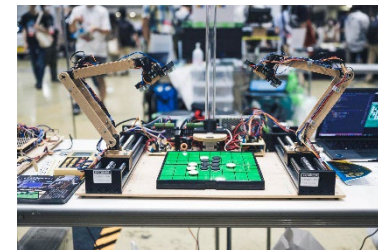
石川 大樹（デイリーポータルZ）

ギャル電 ※その他調整中

●授賞式日程

2023年10月15日（日）15:00-16:00（予定）

※学生メイカーのそれぞれの作品（プロジェクト）を、会期中に審査します。



出展スケジュール

※各種書類等提出スケジュールは変更になる場合がある点ご了承ください。

Make:

運営スケジュール

出展者準備

2022年11月～

イベント、協賛募集概要のご案内
出展実績企業・お問い合わせ企業優先申込開始
申込直前リリース配信

出展計画、申込手続きの確認

- ・ イベントに合わせたプロモーション、マーケティング計画
- ・ スポンサープランの検討
- ・ 事務局との共同企画（オプション）の検討、相談

2023年

5月11日(木)

協賛一般申込開始

- ・ 申込内容の確認、出展者との調整
- ・ 申込企業へ出展費用の請求書発行

- ・ 募集要項に沿った出展内容、名義、掲載ロゴを確定
- ・ 事務局との共同企画（コンテストやハンズオンなど）やリリース連携（新製品発表、プレゼンテーションなど）についての調整

6月8日(木)

協賛募集終了【締切】協賛申込書の提出／協賛申込フォーム入力／ロゴのメール送付

6月中旬

- ・ ウェブへのロゴ掲載
（ロゴは申込順で配置／申込2週間程度で掲載）
- ・ ブース施工を事務局に委託する出展者との調整、見積

ブース・運営設計

- ・ レイアウト、装飾、備品、配布物、当日の人員配置などの検討

7月上旬

出展内容調査フォーム／展示レイアウト図／
危険物申請書ご提出のご案内

- ・ 出展位置の確定

出展費用の入金 【締切】申込翌月末 ※調整可能 各種申請・レイアウト・備品等検討

- ・ 展示レイアウト図、出展内容、持ち込み備品、必要電源の申請
- ・ 危険物や食品の持ち込み申請
- ・ スポンサー入場用タグや招待券の追加発注
- ・ 事務局からレンタルする備品の申込
- ・ 搬入方法の申請（車両搬入の場合は車両証を配布）

7月22日(木)

【締切】出展内容調査フォーム入力／展示レイアウト図／危険物申請書（該当者のみ）

出展スケジュール

※各種書類等提出スケジュールは変更になる場合がある点ご了承ください。

Make:

運営スケジュール

出展者準備

8月末～9月初旬

申請内容のとりまとめ・所轄団体への申請

- 申請内容を確認のうえ、必要に応じて出展者と申請書やレイアウトを調整、安全対策の提案
- 全出展内容のとりまとめ、会場・消防署・保健所へ申請
- 電源工事設計発注

ウェブサイト上で出展者情報を公開 備品、搬入出情報の協力会社への申請

- レンタル備品の発注
- 搬入出について物流・誘導計画作成

イベント出展についての情報発信

- ウェブサイトやメールでの出展告知、リリース配信準備
- 招待券やリーフレットの配布

自社施工の装飾造作や電気工事の発注 マニュアルを確認の上、搬入出スケジュールを計画

9月12日(火)

【締切】インターネット回線申込(該当者のみ)※ビッグサイトに直接申込

9月中旬頃～

マニュアル・スポンサータグ・招待券の発送 危険物・食品申請の出展者へのフィードバック

- 消防署や会場による査察対象の出展者へ通知

直前リリース・取材手配

- 全プログラムと見どころのリリース配信
- 当日の取材調整

当日スタッフ・協力会社とのオリエンテーション

- マニュアルの共有、搬入出の方法や時間の確認
- スポンサータグの配布
- 当日の記録計画

直前リリース・取材手配

- リリースの配信
- メディア取材手配、イベントのプレス登録依頼

10月13日(金)
10月14日(土)
10月15日(日)

搬入・施工

Maker Faire Tokyo 2023 開催

オプションメニュー、電気・施工、備品追加、スポンサータグ、招待券費用の請求

搬入・施工・出展準備

- 消防署・会場による査察対応(該当者のみ)
- 効果測定と振り返り(10～11月)
- 物販売上、回収アンケート、配布物・ウェブサイトやアプリへのアクセス数、来場者の声などの評価分析
- 出展内容の紹介ツールやレポートの作成・公開(配布)
- 事務局へのアンケート提出

10月末
12月

来場者数速報

開催報告書の配布

会期後請求分の入金(11月末)

安全なイベント運営のため、消防法、Maker Faire Tokyo の出展規定・禁止事項を遵守してください。

出展内容やブース設営については、事前に事務局に申請いただき、確認をさせていただきます。

安全対策の詳細と申請方法は「協賛募集要項」「危険物申請に関するご案内」「スポンサーマニュアル」をご確認ください。

■対象

装飾・仕切り・展示台・敷物などに使用する布や木材、工事シート（例：ターボリンシート、テーブルクロス、バナー、パネル、壁、カーペット、人工芝など）

〔裸火〕 炎や火花を発するもの、発熱部が外部に露出するもの
（例：はんだごて、レーザー加工機など）

〔危険物品〕 引火性液体、アルコール類、指定可燃物、可燃性ガス、火薬など（例：ガソリン、軽油、紫外線硬化樹脂、UVインク、フラックス洗浄剤、エタノール、リチウムイオン電池など）

※手指消毒用のアルコールについて、アルコール重量濃度が60%を超えるものは消防署への危険物申請、ならびに消防査察の対象となるため、できるだけ重量濃度が60%を超えないものの持ち込みをお願いします。また、重量濃度60%を超える手指消毒液を持ち込む場合には、下記すべての要件を満たす必要があります。ご注意ください。

- ・ 500ml以下の容器に収納されている
- ・ 容器に容量や成分などが記載されている
- ※会場での詰め替えは不可

〔水素〕 水素を使用した作品の展示・実演に関しては事前にご相談ください。

天井及び屋根（布、シートなどを貼り付けたものも含む）の設置
食品の展示、販売、提供、調理、口の中に食品を入れる実験

■対策

展示に木材を使用する場合は、集成材の使用をお勧めします。合板・ベニアの場合は、すべて浸漬加工による防火処理を施して、防火表示マークを見やすい箇所につけて下さい。旗・幕・カーテン、テーブルクロス、カーペットなどの布類は、すべて防火処理を施して、個々の布に指定の防火表示マークを見やすい箇所につけて下さい。（布類の防火加工は、クリーニング店に依頼することが可能）※防火表示マークの貼付がどうしても難しい場合は、事務局にご相談ください。

持ち込みは必要最小限とし、各対象の数量・容量、データシート（SDS）、ブース内での保管・使用位置、使用用途、安全対策などを提出して下さい。申請がなかった物品の持ち込みはできません。

本イベントは、個人の出展・自作品の展示が多く、会場・消防署より慎重に出展物の確認が行われます。通常の企業展示会とは申請範囲が異なる場合がありますをあらかじめご了承ください。また、開催前日もしくは初日に消防署または会場、事務局の査察が行われます。申請と展示が異なる場合は、撤去やイベント全体の中止を求められる可能性があります。

事務局を通じて事前の届出を行います。実施するために必要な設備や施工に実費がかかります。

お申し込み

締切：6/8（木）

- 希望者へMaker Faire Tokyo 2023の申込書類やフォームをお送りします。
お申し込みには以下の手続きが必要です。
- 1. 「協賛申込書」（Excelファイル）に記入のうえ、メールで提出
- 2. 「ロゴデータ」をメールで提出（会場サインにも掲載するため、ai、eps などベクター形式推奨）
- 3. 「スポンサー情報登録フォーム」（オンラインフォーム）より、出展内容や公開情報を提出
- 4. Startup Sponsor（初回）の場合は、企業概要・製品概要がわかる資料をメールで提出

協賛費用のお振り込み

- お申し込み内容についてMaker Faire ガイドラインに沿って確認を行い、協賛および出展内容を受諾した出展者に請求書を送付します。
- 一旦お振り込みいただきました協賛費用は、事務局がご協賛を辞退する場合を除き、理由の如何に関わらずご返金することはできませんのでご了承ください。

ウェブサイトロゴ掲載

- 請求書発行後、順次、Maker Faire Tokyo 2023 のウェブサイトにもロゴを掲載します。
- 各締切から掲載までは、およそ2週間かかります。掲載時期を遅らせるなど調整が必要な場合は、事前にご相談ください。
- 掲載ロゴは、各プランにつき1つです。

お問い合わせ先

株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire 事務局 スポンサー担当

E-mail sponsors@makejapan.org